

HP Latex 700/ 800 プリンターシリーズ 塩ビフィルムを使用した 店舗装飾グラフィックス 制作のコツ

本書では、さまざまな塩ビ粘着フィルムに印刷し、店舗装飾グラフィックスを制作する方法について、印刷後の後加工も含めて説明します。

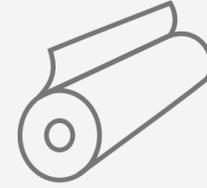
PrintOSアカウントのLearnアプリでHP Latex 700/800プリンターシリーズに関する詳細なトレーニング-店舗装飾をご提供しています。詳細については、[こちらの記事](#)をご覧ください。



塩ビ粘着フィルムを使用して 店舗装飾を作成する方法



必要なもの



塩ビ粘着フィルムまたはPVCフリーフィルム



ソフトウェアツール
(RIP、画像編集ツール
など)



プリンター



カッター



ラミネートフィルム
(オプション)



フィルムラミネーター
(オプション)



摩擦抵抗が少ないプラ
スチックスキー

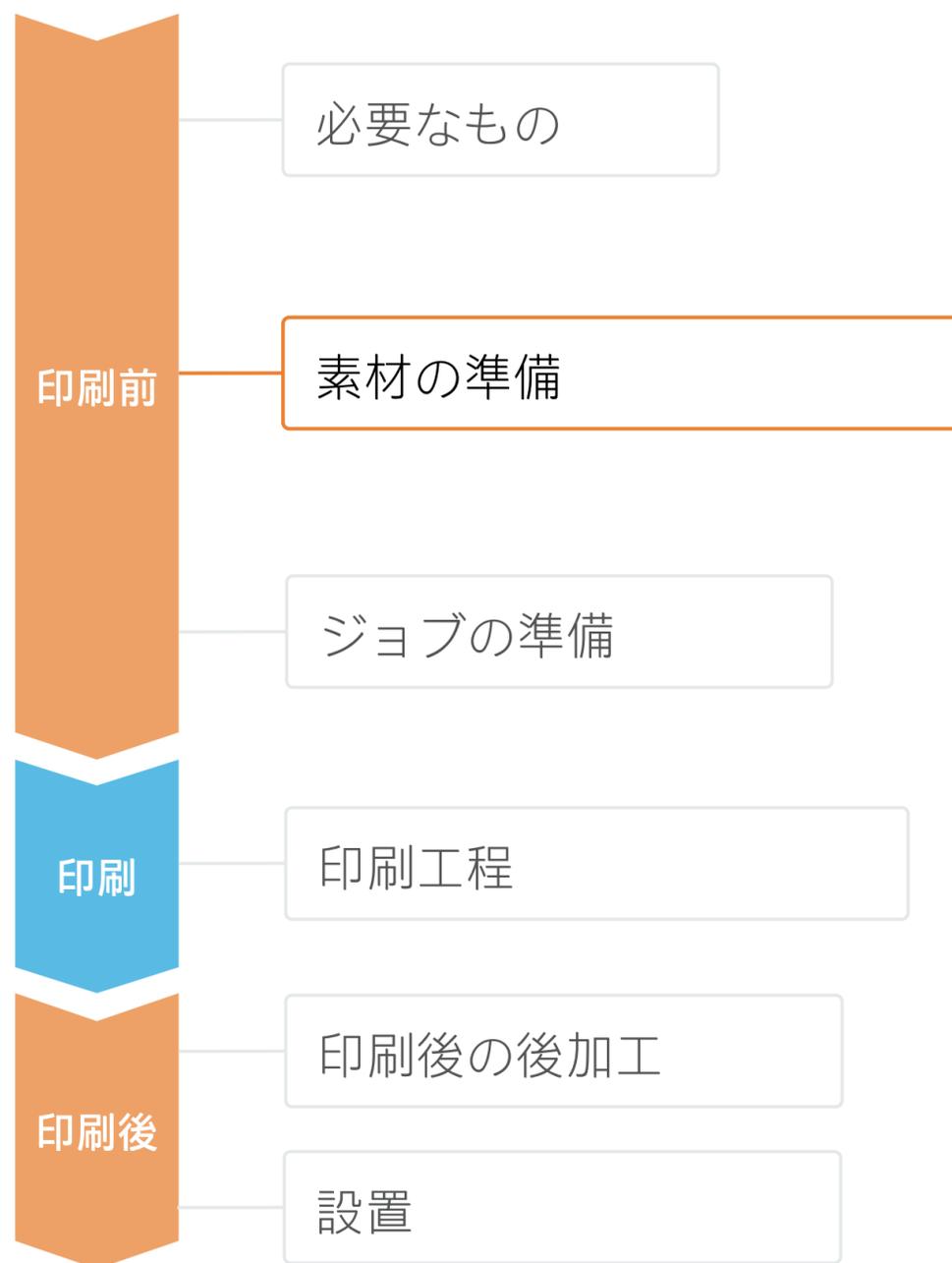


水 (オプション)

塩ビ粘着フィルムを使用して 店舗装飾を作成する方法



素材の準備



1. 店舗装飾に適した塩ビ粘着フィルム (SAV) の種類

原料

- カレンダー (モノメリック)
- カレンダー (ポリメリック)
- PVCフリーの素材

表面仕上げ

- 光沢 (グロス)
- つや消し (マット)

粘着剤の種類

- パーマネント
- 再剥離 (リムーバブル)
- 位置決め容易 (リポジショナブル)
- 透明糊またはグレー糊 (不透明)

2. 用途

- 通常、グラフィックスは短期間 (宣伝や一時的なイベント) 用であり、平面に適用されます。
- 中～長期間の使用や通行量の多い区域では、フィルムラミネート加工でグラフィックスを保護することをお勧めします。

注記: フロアグラフィックスの場合は、この用途に対応する塩ビ粘着フィルム (SAV) を使用することを推奨します。床への接着性を高めるには、特殊な接着剤やプライマーを使用します。特殊な防滑性の高いラミネート加工もお勧めします。

3. 素材プリセット

- 以下のいずれかで、使用する素材に対応する素材プリセットがあることを確認します。
 - a) Web上のHP PrintOSメディアロケーター: www.printos.com/ml/#/medialocator
 - b) プリンターのフロントパネルのオンライン検索 (素材ライブラリ)
 - c) Web上の素材ベンダーまたはRIPベンダーのWebサイト
- ダウンロードおよびインストールします。

注記: 素材プリセットが見つからない場合は、プリンターに既にインストールされている塩ビ粘着フィルム用の汎用プリセットをいつでも使用できます。設定を微調整する必要がある場合は、既存の汎用プリセットを複製して修正するか、フロントパネルの【Add new substrate (新しい素材の追加)】機能を使用して新しいプリセットを作成できます。

ヒント: プロファイルのカスタマイズ方法については、[Learn with HP Webサイト](#)で提供中のトレーニング「HP Latex 700/800プリンターシリーズ - 高度なメインタスクとメンテナンスルーチン」に登録してください。

塩ビ粘着フィルムを使用して 店舗装飾を作成する方法

ジョブの準備



1. 設計・編集用ソフトウェア

Adobe Illustrator、Photoshop、InDesignなどのツールを利用して、ジョブを設計、編集し、ニーズに合わせて調整できます。



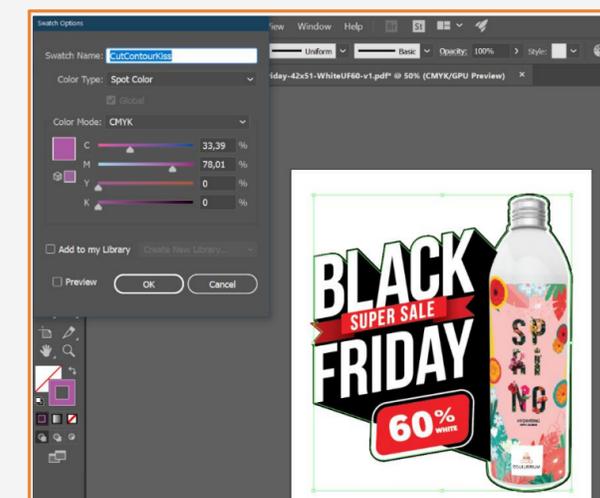
ニーズに応じた意思決定

2. ジョブの編集

店舗装飾で最も一般的な編集属性の1つは、**カットパスの定義**です。

1. **カットパスの描画**：グラフィックスの輪郭をなぞるか、ポスター風のカットにします。
2. **新しい色見本の作成**：スポットカラーとして定義し、名前を付けます（CutContour、CutContourKissなど）。
3. **カット用の色見本をカットパスに割り当てます。**

注記：画像修正（サイズ、ブリード、印刷部数など）は、編集ソフトウェアまたはRIPのいずれかで設定できます。



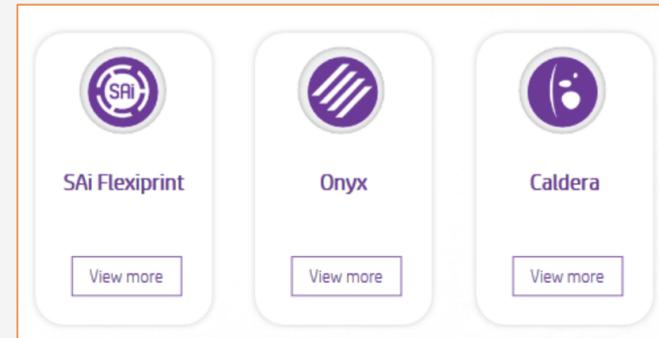
塩ビ粘着フィルムを使用して 店舗装飾を作成する方法

ジョブの準備



3. RIP処理

ONYX、CALDERA、SAiのRIPは、HP Latex 700/800プリンターシリーズ用に認定されています。これらすべてのRIPに、ジョブ編集専用オプションがあります。



注記：PrintOS LearnアプリでRIPに関するトレーニングを参照してください。

ニーズに応じた意思決定

A. 素材と印刷モードの選択

- 素材の種類（塩ビ粘着フィルム）を選択してから、プリンターにセットした素材を選択します。
- 次に、印刷モードを選択します。通常は8pモードを使用すると、塩ビ粘着フィルムで高品質の印刷が可能になります。より高い色と長さの一貫性が必要な場合は、12p印刷モードを選択します。

B. 画像のサイズとタイリング

- 必要に応じて、取り付け先の壁または家具に合わせて画像のサイズを変更します。
- タイリングを行う場合は、タイルの数と重ね合わせのサイズ（通常は10～30 mm）を選択します。

C. 仕上げ：カットマークとその他の要因

- RIPでは、ジョブのカットに使用する自動カッターを選択し、そのカッター用のカットマーク（トリムボックス、配置、バーコードの種類）を設定します。
- RIPでは、ファイルで指定したスポットカラーに基づいてカットパスを検出します。
- グラフィックスをラミネート加工する場合は、OCレベルを0にします。RIPの【optimize for lamination（ラミネート加工用に最適化）】オプションを有効にするか、オーバーコート0dppの印刷モードを選択します。

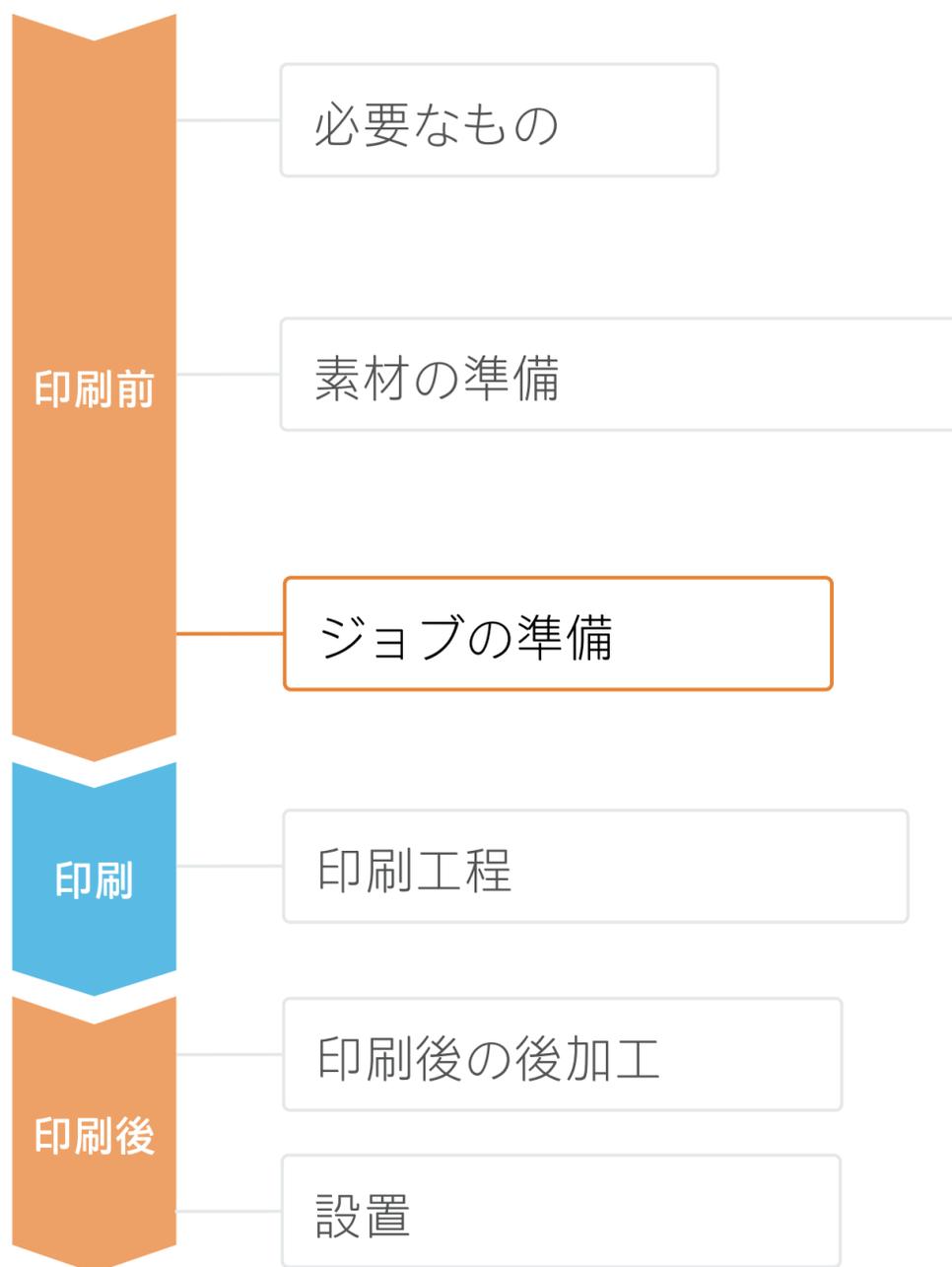
注記：カットマークの設定方法はRIPごとに異なります。RIPのマニュアルを参照してください。

注記：ホワイトインクレイヤーを使用する場合は、[Learn with HP Webサイト](#)で提供中のトレーニング「HP Latex 700/800プリンターシリーズ-ホワイトインク」に登録して、IllustratorおよびPhotoshopでの作成方法を学習するか、クックブック「[ホワイトで印刷する方法](#)」を参照してください。

塩ビ粘着フィルムを使用して 店舗装飾を作成する方法



ジョブの準備



4. タイリング用途に関するヒント

タイリング用途には、タイル間の色の一貫性と長さの一貫性という2つの重要な要件があります。

連続するタイルの背景の単色が同じである場合、1つ目のタイルの左側と2つ目のタイルの右側で色の違いが現れることがあります。

また、素材の寸法安定性が均一でない場合（特定のバナーなど）は、左右で長さが異なることがあります。さらに、素材の膨張や収縮が発生すると、印刷物の寸法が正確でなくなります。

A. タイル間の色の一貫性

- 環境条件が高品質の印刷に適していることを確認します（湿度 40～60%、温度：20～25 °C）。
- 巻き取りリール（TUR）に既に取り付けられている素材を使用して印刷を開始します。
- 8p以上の印刷モード（12pが最適）を選択し、濃度をできる限り低くします。
- ウォームアップしていないプリンターでは印刷しないようにします。事前に短いジョブを印刷してプリンターをウォームアップします。ノズルチェックだけで十分にプリンターをウォームアップできます。
- RIPの機能でタイルを交互に反転します。

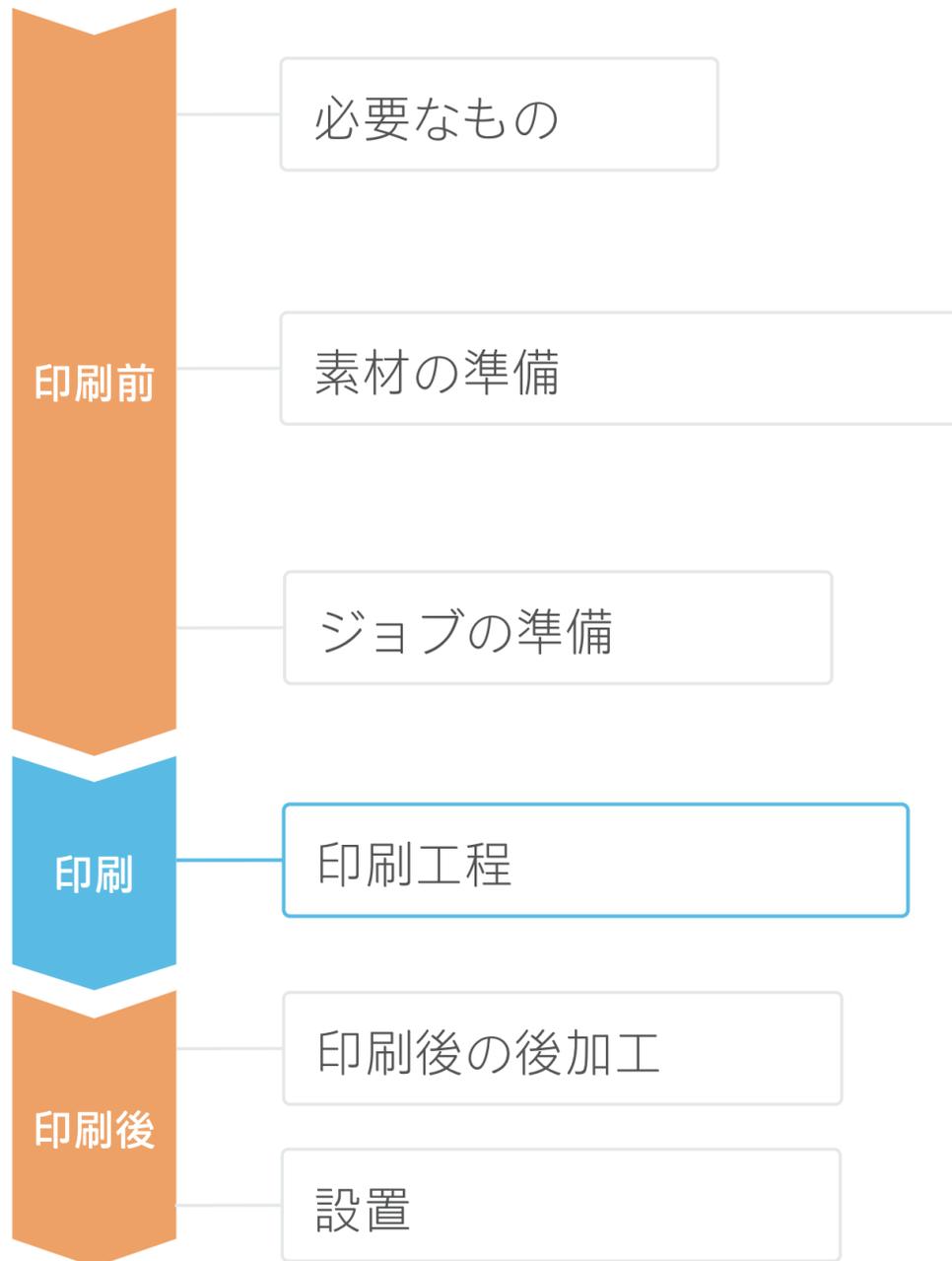


B. タイル間の長さの一貫性

- RIPの素材プリセットで素材アドバンスセンサー（OMAS）が有効になっていることを確認します。
- 巻き取りリール（TUR）に既に取り付けられている素材を使用して印刷を開始します。
- RIPの機能でタイルを交互に反転します。
- インクの量がほぼ同じ領域どうしをタイル張りします。この方法が採れない場合は、インクの量が異なる領域を別のジョブとして印刷し、RIPでインク量の少ないジョブの長さを変更して、インク量の多いコンテンツを含むジョブとサイズを一致させます。
- サンプルを印刷し、RIPで画像のサイズをそれに合わせて調整します。

塩ビ粘着フィルムを使用して 店舗装飾を作成する方法

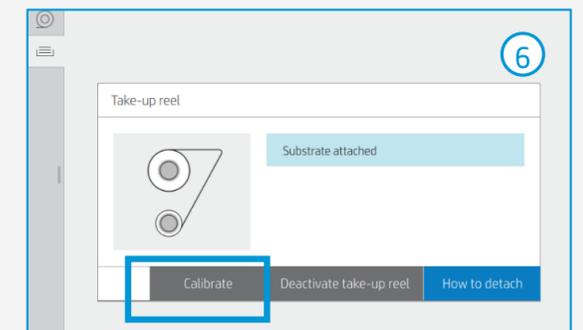
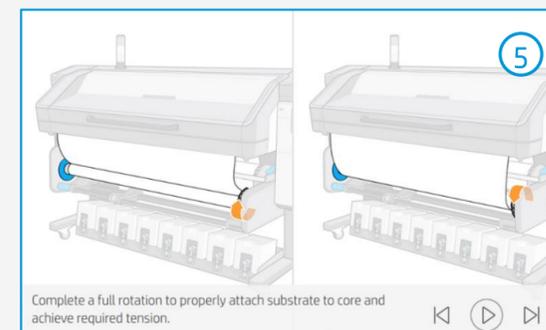
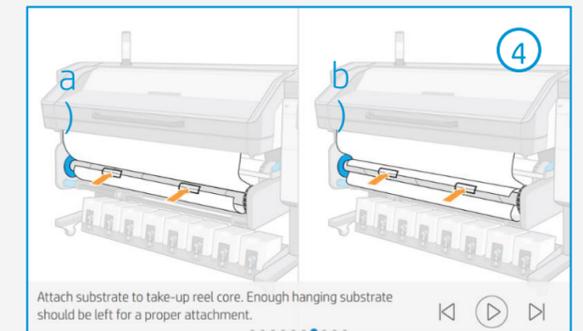
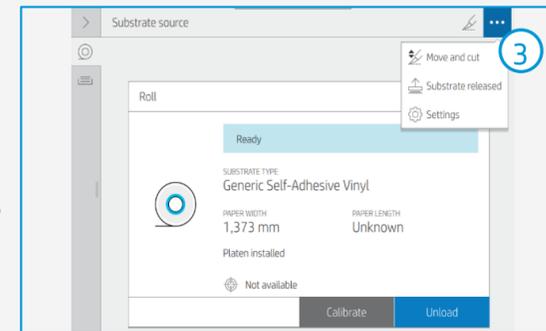
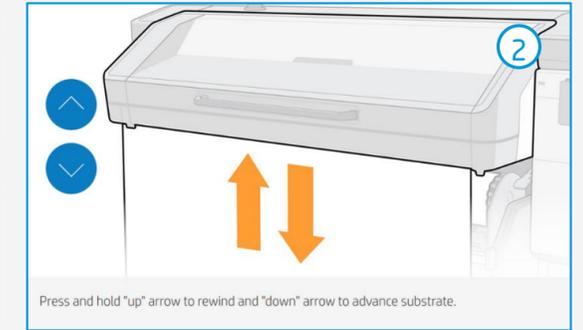
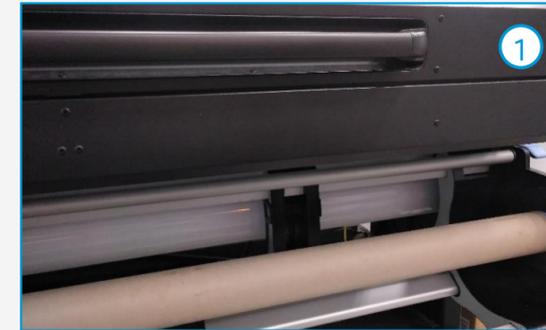
印刷工程



素材のセット | 巻き取りリール (TUR) への取り付け



1. TURを準備
TURに空の紙管を取り付けます。
2. 素材を移動
TURの先端レベルまで素材を送ります。
3. 素材をピンチから外す
ピンチホイールを持ち上げます。
素材の右端の位置を給紙ロールの右端に合わせます。
フロントパネルの【Done (完了)】をタップしてピンチホイールを下げます。
4. TURに素材を取り付ける
印刷面が内側 (a) または外側 (b) (外側が最も一般的) になるように素材を取り付けることができます。
5. TURの起動
TURを完全に回転させます。
6. TURの補正
フロントパネルの【calibrate (補正)】を選択します。

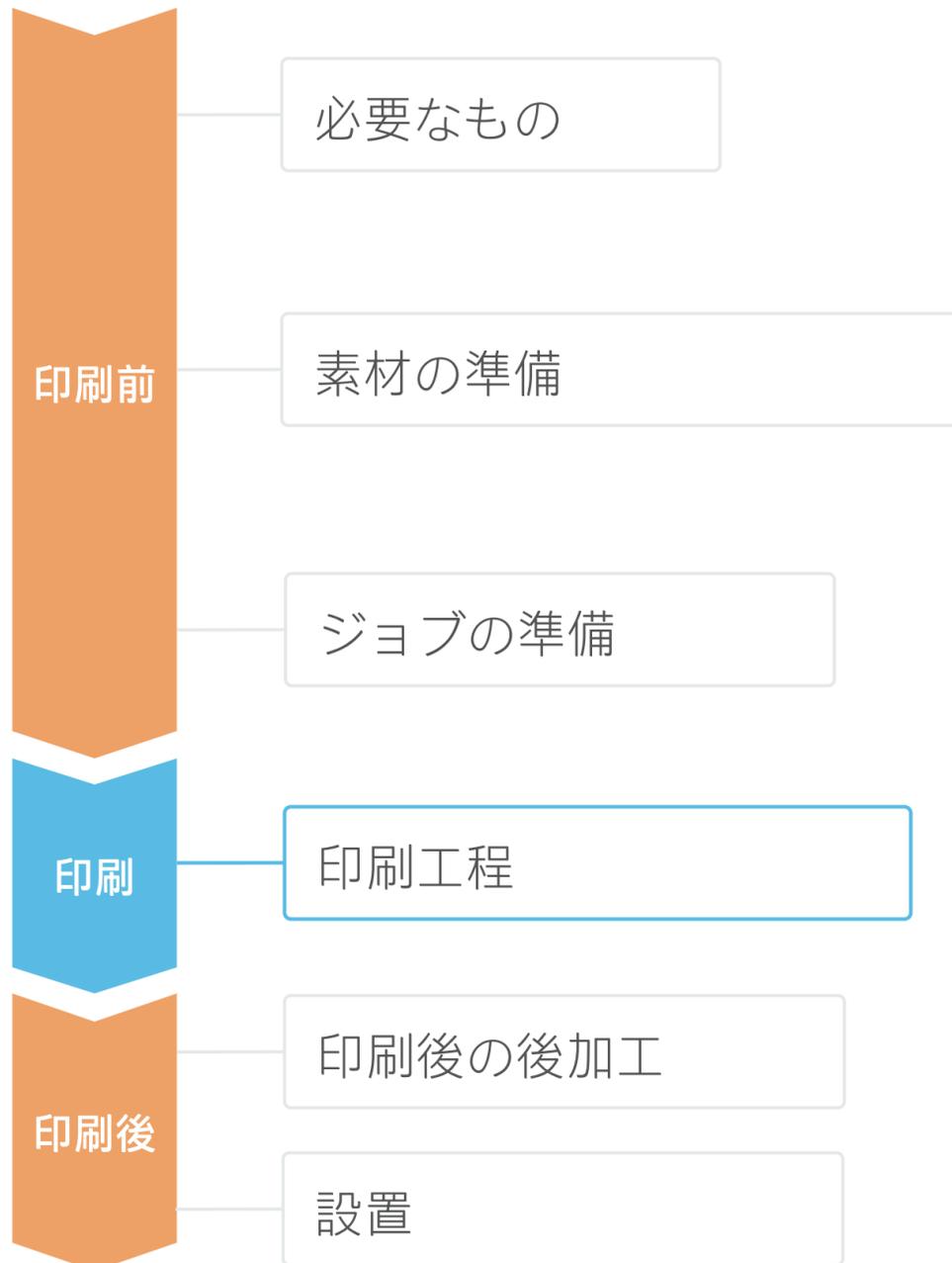


💡 ヒント：長いジョブの場合は、巻き取りリール (TUR) に素材を取り付けます。タイリング用途の場合は、TURに取り付けてから印刷を開始します。

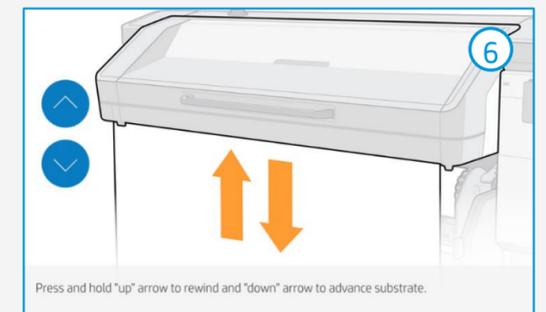
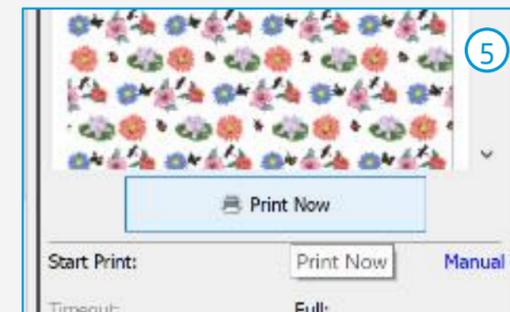
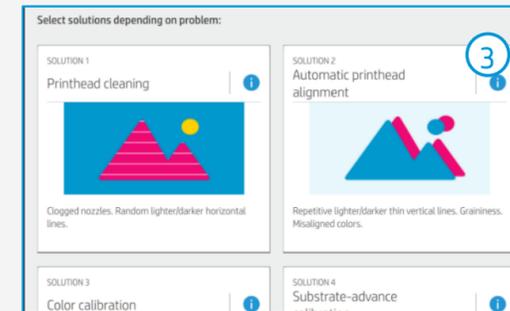
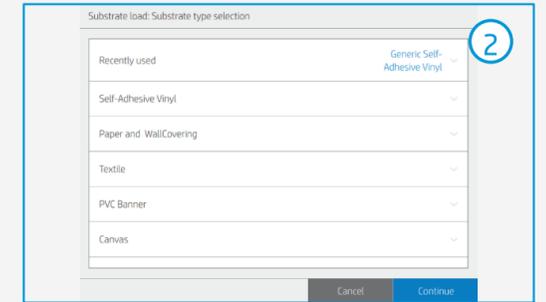
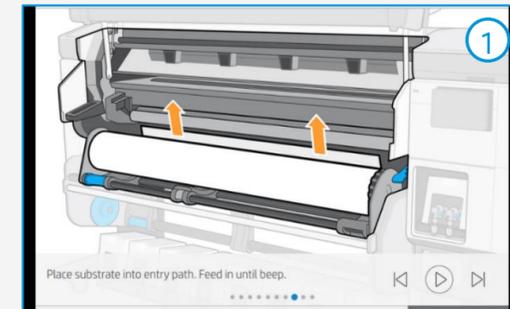
塩ビ粘着フィルムを使用して 店舗装飾を作成する方法



印刷工程



1. ロールをセット
デフォルトでは、これは自動モードで行われます。
2. 適切な素材プリセットを選択
素材が新しい場合は、汎用の塩ビ粘着フィルムプリセットを選択します。
3. 印刷のIQステータスを確認します。
プリントヘッドのノズルチェックとプリントヘッドの軸合わせを行います。軸合わせは光沢塩ビをおすすめします。
4. 印刷開始位置
通常、これは印刷プラテンの位置ですが、一部の塩ビフィルムでは素材の損傷を避けるため、硬化ゾーンの後ろに配置するか、TURに取り付ける必要があります。
5. RIPから印刷するジョブを送信
RIPが、セットされた素材をプリンターと同期済みであることを確認します。適切な印刷モードとその他の設定（部数、配置など）を選択します。
【Send to print（送信して印刷）】をクリックします。
6. 印刷されたロールのカットと取り出し
これは自動モードまたは手動で実行できます。

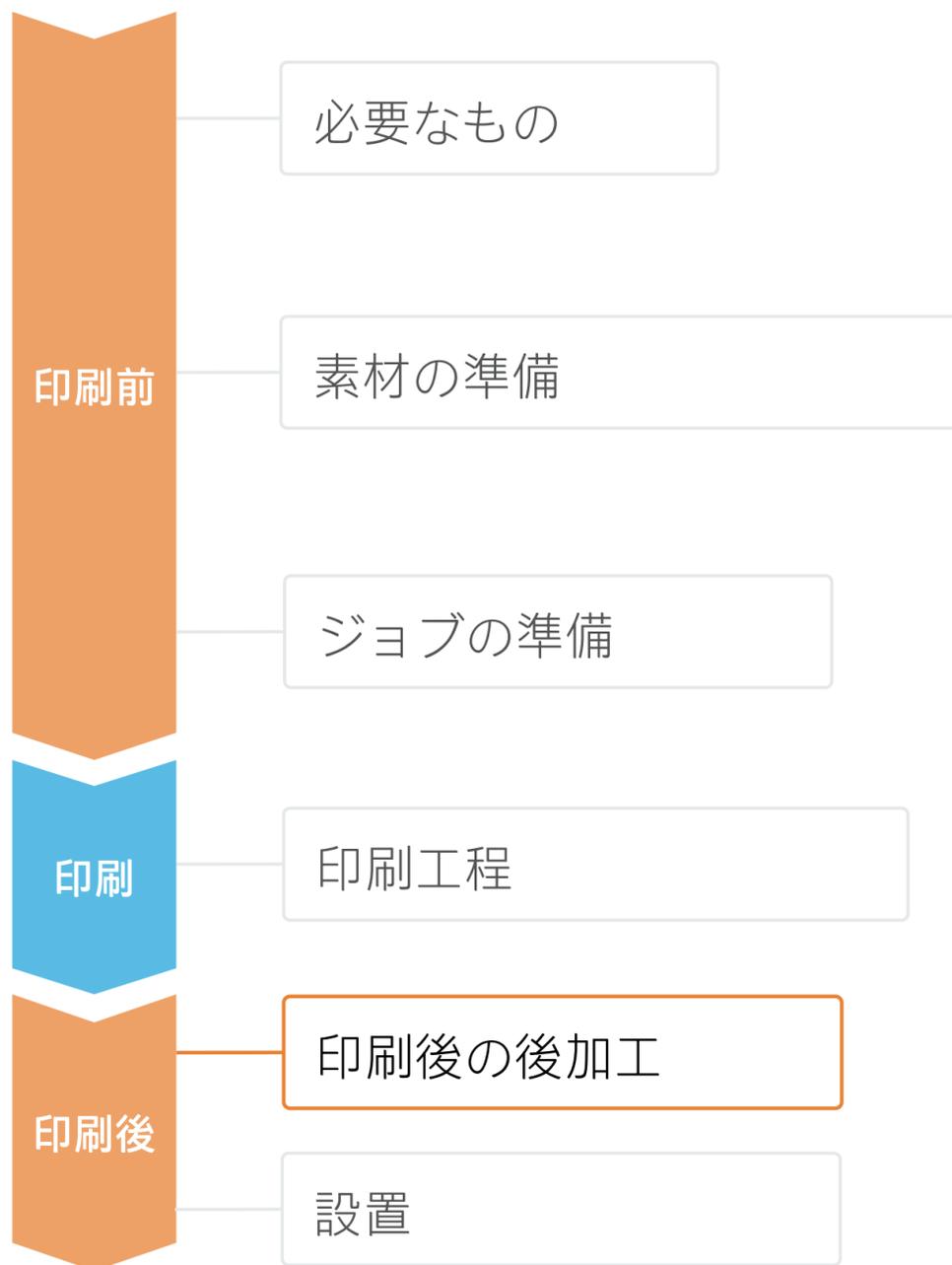


ヒント：印刷されたジョブをカットする前に、印刷されたロールを取り外すときに保護するため、素材を送ります。

塩ビ粘着フィルムを使用して 店舗装飾を作成する方法



印刷後の後加工



1. ラミネート加工（オプション）

塩ビ粘着フィルムメーカーが推奨するラミネートフィルムを使用します。

塩ビ粘着フィルムとラミネートの組み合わせに固有のラミネート加工設定（速度、圧力、温度）に従います。



⚠️ **重要**：長期間の使用、通行量の多い区域、表面を頻繁にクリーニングする場合などに推奨されます。

💡 **ヒント**：ラミネート加工を行う場合、オーバーコートなしの印刷モードを選択するか、RIPのプリンター設定で「Optimize for lamination（ラミネート加工用に最適化）」オプションをオンにしてください。

2. カット

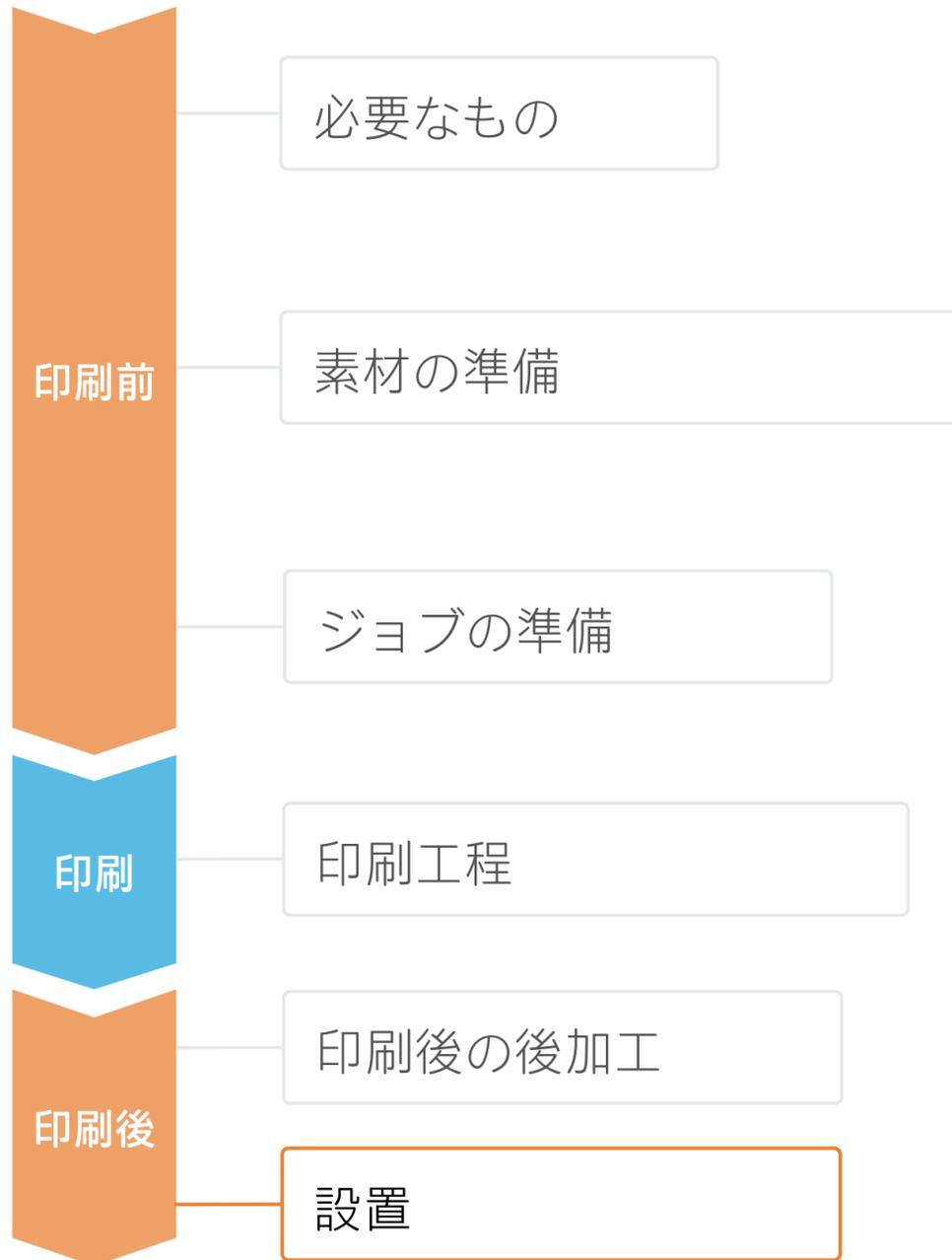
グラフィックスを自動的にカットするには、XYカッターまたはフラットベッド輪郭カッターを使用します。

一部のステッカーを除くほとんどのジョブは、「カットスルー」タイプのカット機能を使用してカットされます。

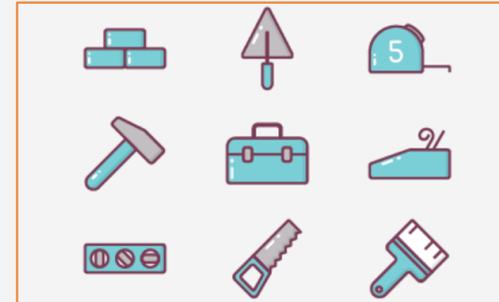


塩ビ粘着フィルムを使用して 店舗装飾を作成する方法

設置



1. 施工の前に



1 表面の準備

- 表面をきれいにする
- 表面にリベット、ジョイント、その他の要素があることを考慮する

2 接着性のテスト

グラフィックスを取り付ける表面上の塩ビフィルムの接着性をテストします。

3 塩ビフィルムの取扱説明書

どのケースでも、塩ビフィルムメーカーの取扱説明書に従います。

2. 平滑面への貼り付け：壁および家具

塗布液（水溶液、せっけん水など）の使用を避けてください。

1辺がフェルトで保護されたスキージーを使用してグラフィックスを貼り付けます。これにより、グラフィックスの損傷を避けることができます。



💡 ヒント：エアフリー・エアリリース系粘着層を使った塩ビ粘着フィルムは、貼り付けが非常に簡単で、気泡の混入を防止できます。ドットパターンの粘着剤の場合、スキージーを使用する必要はありません。

塩ビ粘着フィルムを使用して 店舗装飾を作成する方法

設置



3. パネルへの取り付け



パネルにも、グラフィックスを簡単に取り付けることができます。
この場合は、ロールラミネーターを使用することをお勧めします。

4. クリーニング

グラフィックスを定期的なクリーニングに耐えられるようにする必要がある場合は、次の作業を実行します。

1. フィルムまたは液体ラミネート加工で印刷物を**保護**します。
2. **保護していない**場合は、乾いた柔らかい布で拭きます。追加のクリーニングが必要な場合は、水と乾いた柔らかい布だけで拭くことをお勧めします。
3. ラミネート加工で表面保護していない場合は、アルコールを含む薬剤を**使用しないでください**。



💡 **ヒント**：消毒については、次のリンクの推奨事項に従ってください。リンクは[こちら](#)。

塩ビ粘着フィルムを使用して店舗装飾を作成する方法

備考

- 顔料濃度の高い新しいインクにより、6パス印刷モードでも今までにない鮮やかな色彩を実現。
- グレーの優れた無彩色性。
- 新しいHP Latexインクは安全な室内の用途に最適。最新のHP LatexインクはUL ECOLOGOおよびUL GREENGUARD GOLD認証を取得し、有害化学物質の放出ゼロ（ZDHC）の製造時使用制限物質リストv1.1に準拠。
- 長期間の使用や通行量の多い場所では、フィルムラミネート加工で印刷物を保護することをお勧めします。

詳細はこちら：

- [HP Latex Knowledge Center](#)
- [Learn with HP](#)

認定：



¹ 有害化学物質の放出ゼロ（Zero Discharge of Hazardous Chemicals）。HP Latexインクに該当。ZDHCのRoadmap to Zeroのレベル1は、ZDHCが製造工程での意図的使用を禁じた化学物質のリスト、ZDHC MRSL 1.1の基準をインクが満たしていることを意味します。ZDHCは、皮、テキスタイル、合成皮革から有害化学物質を排除し、持続可能な化学物質を使用することを目指す組織です。Roadmap to Zeroプログラムは、ブランド企業と傘下の関連企業を含む複数のステークホルダーで構成された組織であり、化学物質の管理で責任を果たすために協力して取り組んでいます。roadmaptozero.comをご覧ください。

² Rシリーズおよび700/800プリンターシリーズのHP Latexインクに該当。UL 2801に対するUL ECOLOGO® 認証は、インクが人間の健康や環境への配慮に関する、複数の属性を持つライフサイクルベースの厳格な基準を満たしていることを示しています（ul.com/ELをご覧ください）。HPは、「印刷用インクおよびグラフィックスフィルム」製品カテゴリでUL ECOLOGO® 認定インクを提供する唯一の印刷関連企業です。詳細については、spot.ul.com/main-app/products/catalog/をご覧ください。

³ HP Latexインクに該当。UL 2818に対するUL GREENGUARD GOLD認証は、製品がULのGREENGUARD基準を満たしており、製品使用時の屋内への化学物質の放出が少ないことを示しています。無制限の部屋サイズ—全面的に装飾された部屋、オフィス環境では33.4 m² (360 ft²)、教室環境では94.6 m² (1,018 ft²)。詳細については、ul.com/ggまたはgreenguard.orgをご覧ください。

共催：



